

総合相談受付

(札幌市若者支援総合センター)

011-631-8008

相談内容に合わせて、様々な専門支援を活用します

ネットワーク機関

さっぽろ子ども若者支援地域協議会を通じて、ハローワーク・ジョブカフェ引きこもり地域支援センター精神保健福祉センター！医療機関・親の会など、各種専門機関とネットワークを結んでいます。

困難を抱える若者の社会的自立を応援するために、各種プログラムの実施や、さまざまな関係機関の中継拠点の役割を持ちます。
厚生労働省よりさっぽろ若者サポートステーション事業を受託し、アルバイトを含めた就労への支援を行っています。



札幌市若者支援総合センター

こちらのサポート内容につきまして
総合相談までお問い合わせください

ご家族のために

- 家族の会 毎月第三土曜日 13:30~16:00
家族同士での情報交換のほか施設利用者の若者も同席して語り合う集いです
- 家族向けセミナー(不定期開催)

学びなおしのために

中卒後に進路が決まっていない人や高校中退者を対象に、復学や高卒認定資格の取得をサポートします。実施時間のほか、会場についても市内の複数の場所で個別に対応します。

総合相談受付

(札幌市若者支援総合センター)

011-631-8008

月曜~土曜(祝日・年末年始・休館日を除く)

電話受付 10:00~18:00



アクセス/地下鉄東西線二十四軒駅6番出口 徒歩7分

札幌市若者支援総合センター

〒060-0008 札幌市中央区北8条西24丁目1-25

TEL (011) 631-8008 ・ FAX (011) 631-7642

Email : center@sapporo-youth.jp

ホームページ : <http://sapporo-youth.jp/>

掲載内容は2011年4月現在のものです

生活リズムの
乱れ

学校中退

ひきこもり

就労に
向けて

義務教育終了後
おおむね40歳未満
の方が対象です

札幌市の若者向け総合相談のご案内

札幌市若者支援総合センター

指定管理者/財団法人札幌市青少年女性活動協会

START

まずはどなたも総合相談

仕事のこと、自立のこと、一人ひとりの“これから”を一緒に考えます

相談員と一緒に利用計画書を作成して、STEP別のプログラムに参加します。
(個別面談は最大6回まで、事前予約が必要です)
相談内容に応じて、ネットワーク機関(裏面参照)をご案内することもあります。



STEP1

誰でも気軽に参加できる居場所づくりSTEP

定期的に外出することで生活リズムを改善し、居場所や集団に慣れていく段階です。慣れてきたら、プログラムの担当スタッフと次のSTEPに向けた話し合いを進めていきます。



体験会

創作活動やレクリエーション
(木曜13:30~16:00)

YOGA

ヨガでからだをリラックス
(第2・4火曜13:30~16:00)

食談会

みんなで食事づくり
(木曜10:30~13:30)

女子会

小物やお菓子づくり・おしゃべりの会
(水曜13:30~16:00 女性限定)

楽習会

基礎レベルの勉強に再挑戦
(水曜13:30~16:00)

仕事塾

仕事にむけた心構えを学ぶ
(第1・3月曜16:00~18:00)

鑑賞会

ロビーで映画をご覧いただけます
(土曜13:30~16:00)

STEP2

対人スキルや自己分析などのトレーニングSTEP

クラス制で行う就労準備のためのトレーニングプログラムで、メンバーと一緒に自立にむけて取り組みます。STEP2のスタートから9ヶ月間は、プログラムと並行して担当相談員が個別にサポートします。

ワーカーズグループ

自己理解・他者理解を深めコミュニケーションスキルの向上を目指した週1回3ヶ月のクラスです。
(火曜10:00~16:00)

ワーカーズファーム

自己分析を行い、体験を通じて具体的な就労イメージをもつことを目指した週2回3ヶ月のクラスです。
(月曜10:00~12:30)(金曜10:00~16:00)



STEP3

目標達成に向けたチャレンジSTEP

就職活動を中心に、目標に向けた具体的なチャレンジをサポートします。
個別のキャリア相談はジョブカフェやハローワークとの連携が中心になります。

ワーカーズチャレンジ

アルバイトを含めた就労を目指して参加者同士の情報交換や個別の実技指導などが受けられます。
(月曜13:30~16:00)

ジョブトレーニング

企業のご協力のもと、職場見学や一定期間の仕事体験を行います。
(随時 個別対応)

